

第2期伊達市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略（素案） に対する市民意見公募（パブリックコメント）の結果

「第2期伊達市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略（素案）」に対する市民意見公募結果について、ご意見と市の回答を下記のとおり公表いたします。

案 件 名	「第2期伊達市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略」の策定		
募 集 期 間	令和2年2月7日（金）から3月9日（月）まで （32日間）		
有効な意見の件数 （意見提出者数）	2 件 （ 2 名 ）		
無記名などにより 無効となった意見件数	0 件 （ 0 名 ）		
有 効 な 意 見 の 取 扱 い	反 映	意見の全て、または一部を 案に反映するもの	0 件
	既 登 載	既に案に盛り込んでいるもの	0 件
	そ の 他	その他の意見・今後の参考として 伺ったもの	2 件
有 効 な 意 見 の 提 出 方 法	電子メール		0 名
	郵 送		0 名
	ファクシミリ		0 名
	直接持参 （担当課窓口・意見投函箱）		2 名
お 問 い 合 わ せ 先	伊達市企画財政部企画課企画調整係（本庁舎2階） 〒052-0024 伊達市鹿島町20番地1 電話番号 : 0142-82-3114（直通） FAX番号 : 0142-23-4414 Eメール : kikaku@city.date.hokkaido.jp		

市民意見の公募結果

意見提出者	意見番号	提出された意見の内容	回答内容
1	1-1	<p>基本目標の「健康産業の創造」について、稀府町内にある伊達緑丘高校と稀府小跡地を活用した総合運動公園（エリア）施設の整備を提案します。</p> <p>2021年度に伊達高校と緑丘高校が統合され、稀府小も2021年度末を以て東小に統合されます。伊達緑丘高校跡地を伊達市で総合運動公園施設とし陸上競技やテニスコート、サッカー場や体育館等として活用できるようにします。スクールバスが伊達中、東小から稀府・黄金地区へ走行するので例えば屋内・屋外競技の部活動の生徒や少年団の児童もスクールバスを利用して総合運動公園に移動してトレーニングできるようにすれば、スクールバスと施設の稼働率も上がりますし何より子供たちの競技効率があがります。もちろん高校生や市民の利用についても促します。</p> <p>第Ⅲ章総合戦略編1. 基本的な考え方（2）①の「伊達市固有の地域資源を有効に活用～」で、伊達市は北海道内でも温暖で、道央・道北圏等が積雪でグラウンド使用不能の時期でも屋外でのスポーツ活動が可能です。例えばサッカーについても有珠に1面あるので稀府に2面作れば夏期は避暑目的での本州からの合宿や、春・秋には道内積雪地の団体を誘致が可能です。</p> <p>別の視点として、有珠エリアには噴火のリスクがどうしてもつきまといまいます。前回噴火から20年経過するので、災害時に総合体育館を避難所等とする計画と聞いていますが、その際にもスポーツ施設又は避難所等として活用できます。</p> <p>黄金小と達南中も無くなり地域から学校施設がここ数年の内に消滅しますが、地域振興にもつながることから是非ご検討いただきたくお願い致します。</p>	<p>【 その他 】</p> <p>現在、伊達市におきましては、総合運動公園を整備する計画はなく、サッカー場等の整備につきましても多額の費用が必要となることから、財源の確保の目途が立たない現状では整備の可能性は大変低く、総合戦略への搭載も難しい状況にあります。</p> <p>廃校の利活用につきましては、地域住民を始め多くの市民に関係することから、慎重な検討が必要となりますが、その有効活用や地域資源を活用した人の呼び込みは地域振興につながる重要な視点となりますので、今後の業務の参考とさせていただきます。</p>

◎ 凡 例

- 【 反 映 】** : 意見の全て、または一部を案に反映するもの
【 既 登 載 】 : 既に案に盛り込んでいるもの
【 そ の 他 】 : その他の意見・今後の参考として伺ったもの

市 民 意 見 の 公 募 結 果

意見 提出者	意見 番号	提出された意見の内容	回答内容
2	2-1	<p>大変勉強になりました。仕事に就いていた時にも似た様なものがあつたのですが、何せ時間がない。初めて、手にしました。なるほどそうかという内容がけっこうありました。</p> <p>野菜もよく道の駅で買っていますが、100種類以上あるとは！それに去年からブドウの試験栽培をしているとか。これは良い！</p> <p>PDCAサイクルのA、Actionに改善という意味はあるのですか。improveかimprovement。動詞か名詞に統一したほうがいいような気がします。</p> <p>健康推進プログラム良いです。料理教室もgood！市役所勤務の非正規を正職員にしよう！</p>	<p>【 その他 】</p> <p>伊達市は気候に恵まれており、北海道の中では比較的冬も温暖なことから、1年を通して数多くの野菜が栽培可能となっています。高品質な伊達野菜や地域資源の販路拡大へのPRを進め、産業の活性化につなげたいと考えています。</p> <p>PDCAサイクルは、Plan(計画)、Do(実施)、Check(評価)、Action(改善)を1つのサイクルとし、継続的な改善を推進するマネジメント手法で、日本で広く活用されてきました。近年は、多くの公的部門においても効率的で質の高いサービスを提供しようと、この概念を取り入れています。当総合戦略においても、この手法を活用し、事業検証結果を踏まえた施策の見直しによる改善を行っていきますので、PDCAサイクルの4つの視点と用語をそのまま引用しています。</p> <p>健康産業につながる健康プログラムや、料理教室の開催はこれからも実施し、市民の健康増進はもちろん、地域の活性化や、雇用につながる取組となるよう戦略を進めていきます。</p> <p>非正規職員につきましては、法改正により伊達市においても来年度より会計年度任用職員として採用し、通年雇用や期末手当の支給など、労働条件の改善が行われます。今後も労働環境について検討を続けていきます。</p>

◎ 凡 例

- 【 反 映 】 : 意見の全て、または一部を案に反映するもの
- 【 既 登 載 】 : 既に案に盛り込んでいるもの
- 【 そ の 他 】 : その他の意見・今後の参考として伺ったもの